

県民の友

10

No.1022
令和5年
[2023]
月号



県政最前線

がん

を知り
と向き合い
に負けることのない社会

県政最前線

がん

を知り と向き合い に負けることのない社会

「がん」は日本人の死亡原因の第1位で、生涯で2人に1人がかかり、4人に1人が「がん」によって亡くなっています。

がんは、適切に予防を図ることで、がんになるリスクを低くしたり、検診で早期に発見し治療を受けることで、治る確率が高くなります。

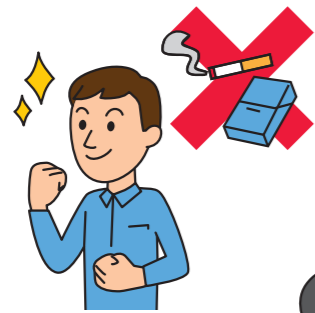
県では、「がんを知り、がんに向き合い、がんを負けることのない社会」の実現をめざし、がんの総合的な対策を重点的に進めています。

世界保健機関(WHO)によると、がんの約40%は予防できるとされています。がんのリスク要因や予防要因について正しい知識を身につけ、科学的根拠に基づき行動することで、がんになるリスクを低くすることができます。

がんを知り予防する

がん予防のポイント

たばこを吸わない
(受動喫煙を含む)



偏らずバランスの良い食事をとる

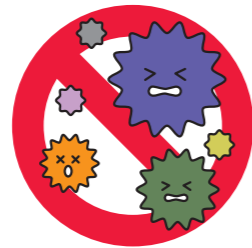


節度のある飲酒をする

適正体重の維持



継続的な運動習慣



がんの原因となるウイルスや細菌の感染予防・検査

主ながんの種類と症状

種類	初期症状	主な症状	主なリスク要因
肺がん	症状が見られないことも多い	咳[せき]や痰[たん]、痰に血が混じる、胸の痛み、動いたときの息苦しさや動悸[どうき]、発熱 など	喫煙、受動喫煙、アスベスト
大腸がん	自覚症状はほとんどなし	血便、排便習慣の変化(便秘、下痢)、便が細くなる、残便感、貧血、腹痛、嘔吐[おうと] など	喫煙、飲酒、肥満
胃がん	自覚症状はほとんどなし	胃の痛み・不快感・違和感、胸焼け、吐き気、食欲不振 など	喫煙、飲酒、感染症
すい臓がん	自覚症状はほとんどなし	腹痛、食欲不振、おなかが張る感じ、皮膚や目が黄色くなる、腰や背中への痛み など	喫煙、糖尿病
乳がん	乳房のしこり	乳房のしこり、乳房にくぼみができる、乳頭や乳輪がただれる、左右の乳房の形が非対称になる など	飲酒、肥満
肝臓がん	自覚症状はほとんどなし	皮膚や目が黄色くなる、むくみ、かゆみ、だるさや倦怠感[けんたいかん] など	喫煙、飲酒、肥満、感染症
子宮頸がん	自覚症状はほとんどなし	月経中でないときや性交時の出血、においを伴う濃い茶色やうみのようなおりもの など	喫煙、感染症
食道がん	自覚症状はほとんどなし	飲食時の胸の違和感、飲食物がつかえる感じ、体重減少、胸や背中への痛み、咳、声のかすれ など	喫煙、飲酒

がんの情報を入手する

がんについて正しく理解するための基本的な情報や、がん検診、がん診療を受けられる病院、相談窓口など、総合的な情報をWEBサイト「わかやまがんネット」で提供しています。

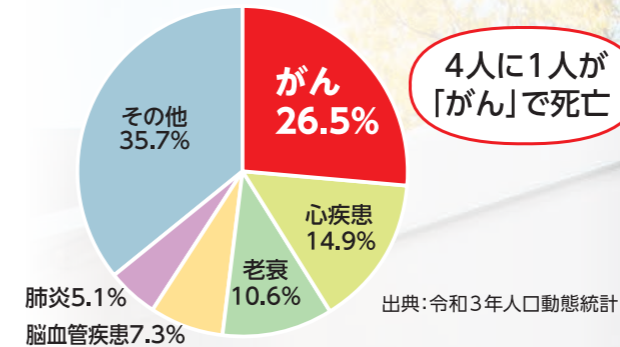


ワクチンで子宮頸がんを予防する

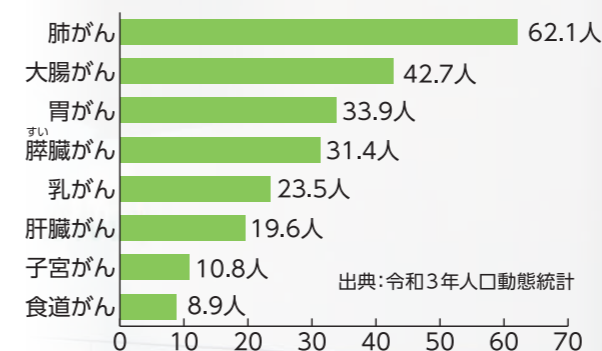
子宮頸がんの原因とされているヒトパピローマウイルス(HPV)は、女性の多くが一生に一度は感染するといわれています。感染を予防するにはワクチンの接種が有効です。接種券は、小学校6年生から高校1年生の女性を対象に市町村から配布されますので、ワクチン接種をご検討ください。



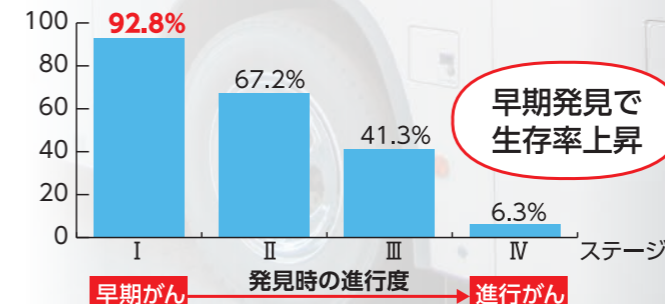
死因別死亡者の割合



がんの主な部位別死亡者数(人口10万人あたり)



胃がんの進行度別生存率(5年相対)



出典: 国立がん研究センター情報サービス「院内がん登録生存率集計」(2014-2015)



胃胸部検診

がんを見つめる

がん検診を定期的に受けましょう

多くのがんは、早期に発見し適切な治療を受けることで治る可能性が高くなります。早期発見のためには、がん検診を定期的に受けることが大切です。

がん検診は、お住まいの市町村で実施しており、無料または少ない自己負担で受けることができます。働いている方は職場で受けられる場合もありますので、職場の担当者にご確認ください。

無料または少ない自己負担で受診できます

市町村のがん検診

胃がん

胃内視鏡検査
胃カメラで胃の小さな病変を見つける検査
男女50歳以上 2年に1回推奨
胃部エックス線検査
レントゲンで胃の小さな病変を見つける検査
男女40歳以上 年1回実施可

肺がん

胸部エックス線検査
レントゲンで胸の病変を見つける検査
※喫煙者を中心に喀痰(かたん)細胞診も行います。

男女40歳以上 年1回推奨

大腸がん

便潜血検査
自分で採取した便に混じった血液の有無について調べる検査

子宮頸がん

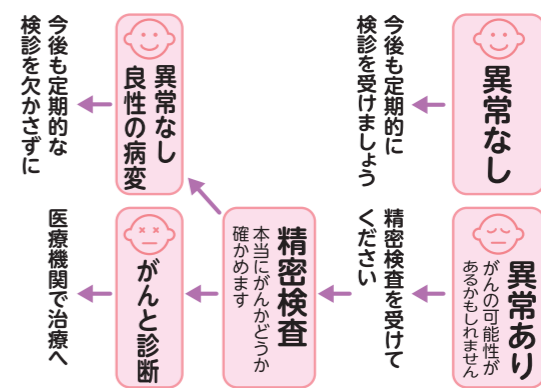
視診、子宮頸部の細胞診と内診
子宮頸部の細胞を採取し、異常な細胞がないかを調べる検査
女性20歳以上 2年に1回推奨

乳がん

乳房エックス線検査(マンモグラフィ)
マンモグラフィにより、小さなしこりを見つける検査
女性40歳以上 2年に1回推奨

※医療保険の種別に関係なくお住まいの市町村で検診を受けることができます。詳しくは、市町村がん検診担当課へお問い合わせください。

がん検診の流れ



肝炎ウイルス検査

「肝臓がんの原因の6割は肝炎ウイルス」

肝臓は「沈黙の臓器」ともいわれ、ウイルスに感染しても自覚症状がない場合が多く、適切な治療を行わないと、肝硬変や肝臓がんといったより重い病気に進行するおそれがあります。検査は、県立保健所または協力医療機関において、採血のみで受診できます。初回は無料です。ので、早期発見のため肝炎ウイルス検査を受けましょう。



乳房を意識する習慣を身につける

乳がんは女性特有のがんの中で最も多く、死亡原因の上位に位置するがんです。乳がん検診は40歳以上が推奨されていますが、39歳以下の方でもかかるといいます。日頃から乳房を意識する生活習慣を身につけ、乳がんの早期発見・早期治療につなげましょう。

自分の乳房の状態を知る

- 日頃から意識して乳房を見たり、触ったり、また、月経周期による乳房の変化を感じてみましょう。
- 普段と違う変化に気をつける
- 乳房の形や大きさの左右差
- 乳房のしこり
- 乳房の皮膚のくぼみや引きつれ
- 乳頭や乳輪のただれ
- 乳頭からの血性分泌物
- 変化に気づいたらすぐ医師に相談する
- 40歳になったら2年に1回検査を受ける



手のひらと4本の指で鎖骨から乳房の下方、両脇までをチェック



がんを治す

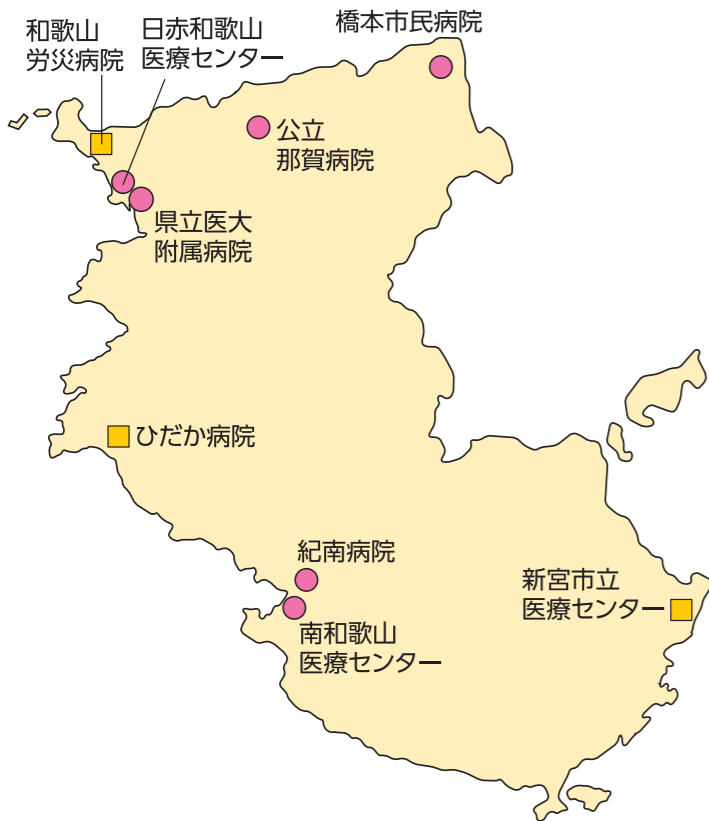
質の高いがん医療と支援制度

県では、お住まいの地域にかかわらず適切かつ質の高いがん医療を等しく受けられるよう、地域のがん医療の拠点となる病院を指定するなど、医療機関の体制強化を図っています。これらの病院では、手術や放射線治療、薬物療法(抗がん剤)などを組み合わせた質の高いがん治療を提供しています。

また、高額な費用が発生する陽子線治療などの先進医療技術を利用した治療等に対する各種支援制度を設けています。

- **がん診療連携拠点病院(国指定)**: 6カ所
がん医療の中心的な役割を担う拠点病院
- **がん診療連携推進病院(県指定)**: 3カ所
国指定の拠点病院に準じる病院

和歌山県内のがん診療体制



先進医療によるがん治療を支援

公的医療保険の適用がない先進医療のがん治療を希望するがん患者が、経済的理由により治療をあきらめることがないよう、治療費の一部を補助しています。



補助率や上限額、補助対象者など詳しくはこちら

生殖機能の温存治療を支援

将来子供を産み育てることを望む小児、思春期・若年がん患者の方に対して、希望を持って治療に取り組むことができるよう、治療開始前に行う生殖機能(妊孕性)温存治療に必要な費用等の一部を助成しています。



医療用補整具の購入を支援

治療に伴う心理的・経済的な負担を軽減するとともに、社会参加を促進し、療養生活の質の向上を図ることを目的に、ウィッグ等の医療用補整具の購入費を助成しています。 ※市町村により実施状況が異なります。



若年がん患者の在宅療養を支援

若年のがん患者の方が、住み慣れた自宅で、自分らしく安心して日常生活を送れるよう、在宅サービス利用料の一部を助成します。

対象者

- 20歳以上40歳未満で県内に住所を有する方
- 在宅生活の支援及び介護が必要な方など

助成額

対象サービス	助成額
①訪問介護	①～③を合算して
②訪問入浴介護	1月あたり
③福祉用具貸与	最大8万1千円
④福祉用具購入	1年あたり最大9万円
⑤居宅介護支援	1月あたり
	最大2万2千円

詳しくはこちら→



各振興局代表電話		伊都	西牟婁
海草	☎073-432-4111	健康福祉部	☎0736-42-3210
健康福祉部	☎073-482-0600	有田	☎0737-63-4111
建設部	☎073-488-7876	日高	☎0738-22-3111
那賀	☎0736-63-0100	健康福祉部	☎0738-22-3481
		東牟婁	☎0735-22-8551
		健康福祉部	☎0735-72-0525
		申本支所	
		申本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法
 問…問合せ ☑…Eメール 🔍…WEBサイトを検索 *は県庁の敷地内にはありません
 掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで 県政情報を 配信中▶▶▶

X (Twitter) LINE Facebook Instagram YouTube

10月号のおしらせ

生石高原のススキが 美しい銀色に染まるワン!



ふおすた〜サロン

保育士として再就職を検討している方の 情報交換の場(お子様と一緒に参加可)
時:10月31日(火)10:00~11:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を 10月30日までに県福祉人材センター「ハートワーク」
 ☎073-435-5211 FAX073-435-5209
 (和歌山県福祉人材センター 🔍)



被災宅地危険度判定士 養成講習会

地震などによる二次災害防止のための危険度を判定する技術者を養成
時:①11月21日②28日
 いずれも火曜13:30~16:30
場:①県民文化会館(和歌山市)②情報交流センター Big・U(田辺市)
対:2級施工管理(土木・建築・造園)の資格があり、5年以上の実務経験のある方など
定:①30人②20人 **抽選**
申・問:郵送、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局建設部、市町村、WEBサイトで配布)を11月2日までに都市政策課
 ☎073-441-3233 FAX073-441-3232
 ✉e0809003@pref.wakayama.lg.jp

発達障害に関する講演会

テーマ:「発達障害のある人の人権を守るためにできること」
講師:辻川 圭乃 氏(日本自閉症協会副会長・弁護士)
時:12月3日(日)13:00~16:00
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
定:100人 **先着順**
申・問:インターネットで県発達障害者支援センターポラリス
 ☎073-413-3200 FAX073-413-3020
 (和歌山県発達障害者支援センター 🔍)
 ※後日、YouTubeで限定配信(要申込)

原爆被爆二世健康診断

場:県が委託する医療機関
対:県内在住の原爆被爆二世の方
申・問:郵送、FAXで申込書(申込先で配布)を10月16日までに各保健所(支所)または健康推進課
 ☎073-441-2640
 FAX073-428-2325

難聴者サロン・手話教室

難聴の方向けの講座・交流会
時:【手話教室】10月23日
 【難聴者サロン】11月6日
 いずれも月曜13:30~15:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
対・定:県内在住の難聴の方 各20人 **先着順**
問:県聴覚障害者情報センター
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 (和歌山県聴覚障害者情報センター 🔍)

難病・子ども保健相談支援センター

①1型糖尿病講演会・交流会
時:11月18日(土)14:00~16:30
 ※一時保育は要予約
 ②重症筋無力症講演会・交流会
時:12月10日(日)13:30~16:00
 ①②共通
場:ビッグ愛(和歌山市)
対・定:患者、家族、医療関係者等 30人 **先着順**
申・問:電話、インターネットで①11月7日②12月1日(手話通訳・要約筆記は①10月17日②11月9日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
 ☎073-445-0520 FAX073-445-0603

アンガーマネジメントセミナー

テーマ:「監督が怒ってはいけない大会を開催した理由」
講師:益子 直美氏(元バレーボール日本代表選手)
時:10月31日(火)14:00~16:00
場:県民文化会館(和歌山市)
定:300人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで氏名、住所、電話番号を10月24日までに県人権啓発センター
 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421
 ✉anger@w-jinken.jp
 ※手話通訳・要約筆記は要予約
 (和歌山県人権啓発センター 🔍)

がん患者の多くは、治療に伴う身体的な苦痛だけでなく、不安や悩みを抱えており、患者の家族もさまざまな問題に悩まされています。
 県では、患者や家族を対象とした相談支援体制の充実を図るとともに、医療・福祉・教育・就労支援などの関係者と連携して、患者が住み慣れた地域で生活するうえで必要な支援を受けることができる環境づくりを進めています。

がん相談支援センター

県内のがん診療連携拠点病院とがん診療連携推進病院に無料の相談窓口「がん相談支援センター」を設けています。
 センターでは、がん専門相談員として研修を受けたスタッフ(看護師や社会福祉士など)が、信頼できる情報に基づいて、患者さんやご家族の相談に広く対応しています。
 不安に思われたら、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

がんについて相談する

相談できること

- がんの治療方法や抗がん剤の副作用、セカンドオピニオン(※1)について聞きたい
- 家族ががんと言われたけどどう伝えたらいいかな?
- 仕事と治療を両立できるのか心配です
- 不安や悩みを話し合えるところはありますか(※2)



※相談は面接または電話で受け付けています

- がん検診はいつどこで受けられるか知りたい
- がんと診断されたけどどうしたらいいの?
- 医療費や助成制度について知りたい
- 医師からの説明が難しくわからない

※1 患者さんが納得のいく治療法を選択できるように、担当医とは別の医療機関の医師に第2の意見を求めること

※2 がん患者・家族・医療従事者などが集まって「想い」を語り合う患者サロンの一覧はこちら



相談者は、がんに関わる様々な不安や疑問を抱えておられます。
 私たちは、その解決の糸口となるよう、相談者が置かれた状況を整理するお手伝いをしたり、大事にしたいことを明らかにして意思決定に繋げたり、正しい情報に行き着くための支援を行っています。
 当施設は、国立がん研究センターから認定がん相談支援センターに認定され、支援サービスの質の維持と向上に努めています。一人で悩まず、まずはご相談ください。



日赤和歌山医療センター
 がん相談支援センター
 西山 恵理さん
 がん相談専門員

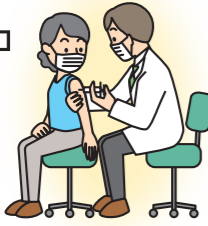

がんの相談窓口

がん相談支援センター	所在地	電話番号	時間(平日のみ)
和歌山県立医科大学附属病院	和歌山市紀三井寺811-1	073-441-0778	9:00~17:00
日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山市小松原通4-20	073-423-6207	9:00~17:00
和歌山労災病院	和歌山市木ノ本93-1	073-451-3181	9:00~16:30
公立那賀病院	紀の川市打田1282	0736-78-2340	8:45~17:00
橋本市民病院	橋本市小峰台2-8-1	0736-34-6116	9:00~17:00
ひだか病院	御坊市藪116-2	0738-24-1786	8:30~16:00
紀南病院	田辺市新庄町46-70	0739-22-5118	8:30~17:15
国立病院機構南和歌山医療センター	田辺市たきない町27-1	0120-92-8160	8:30~17:15
新宮市立医療センター	新宮市蜂伏18-7	0735-31-3345	8:30~17:00

新型コロナワクチン
Eックスピービー かぶ たいおうがた
(XBB.1.5株対応型)

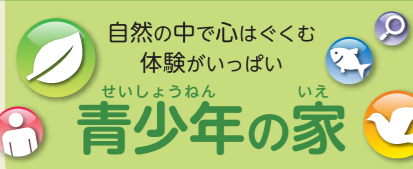
生後6か月以上のすべての方が対象です。追加接種により重症化予防効果が期待できますので、高齢者(65歳以上)や基礎疾患を有する方は接種をご検討ください。

問:各市町村の窓口
(接種の手続など)



県新型コロナウイルスコールセンター
(安全性、効果、接種後の副反応など専門なこと)
☎073-441-2593 FAX073-431-1800
受付時間9:00~18:00(土日祝含む)

自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家



きほく せいしょうねん いえ
紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

たび かこ
「焚き火を囲んで」
かぞく かた
～家族の語らい～

焚き火と焼き芋作り
時:11月5日(日)10:00~15:00
定:20人(5家族程度) **先着順**
費・申:2,000円/人 10月1~27日

しらせき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352


まったりデイキャンプ

時:11月11日(土)10:00~16:00
定:10家族 **抽選**
費:1,000~3,000円/人
申:~10月20日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。
〇〇青少年の家


わかやま たいかい
和歌山こどもまんなか大会

子供たちが健やかで幸せに成長できるような社会の実現をめざす「こどもまんなか」に関する講演など
時:10月30日(月)13:30~16:00
場:県民文化会館(和歌山市)
定:300人 **抽選**
申・問:インターネット、またはFAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトなどで配布)を10月20日までに子ども未来課
☎073-441-2492 FAX073-441-2491
※手話通訳・要約筆記有
※一時保育は要予約



ぶっぴん およ えきむちょうたつ かか
**物品及び役務調達に係る
競争入札参加資格申請**

県の入札に参加するために必要な資格審査申請の受付
申・問:インターネット、または郵送で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)を10月31日までに総務事務集中課
☎073-441-2292 FAX073-441-2288

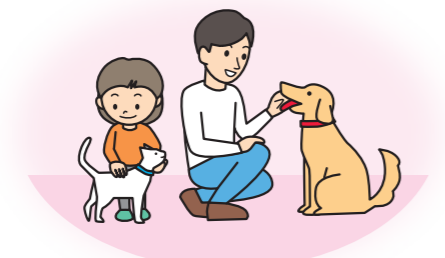



うんどうき けんこう ほね かんせつ ひ
**運動器の健康・骨と関節の日
記念講演会**

時:10月14日(土)14:00~16:00
場:県立医科大学(和歌山市)
定:300人 **先着順**
問:県立医大整形外科
☎073-441-0645 FAX073-448-3008
和歌山県立医科大学


どうぶつあいご
動物愛護フェスティバル

講演や動物とのふれあいコーナーなど
時:10月22日(日)12:30~16:00
場:きびドーム(有田川町)
問:食品・生活衛生課
☎073-441-2624 FAX073-441-2639




ちゅうしゃかんしんしんしかくしゃこうしゅう
駐車監視員資格者講習

時:【講習日】11月30日(木)・12月1日(金)の2日間9:30~18:00
【考査日】12月8日(金)9:30~10:30
場:交通センター(和歌山市)
定・費:6人 **先着順** 20,000円
申:持参で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を10月31日までに警察署交通課
問:県警本部交通指導課☎073-473-0110




あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会・セミナー

実家の相続、処分、管理の相談など
時:①②10月15日(日)③25日(水)
①③13:00~16:00②13:30~16:00(相談会のみ)
場:①海南nobinos(海南市)②白浜町役場③和歌山市勤労者総合センター
申:電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、会場、相談内容を①③問合先、②西牟婁振興局建設部建築グループ
☎0739-26-7922 FAX0739-26-4114
問:建築住宅課
☎073-441-3184 FAX073-428-2038




じぎょうしゃむ エルジーピーティーけんしゅう
事業者向けLGBT研修

時:11月8日(水)13:30~15:00
場:県民文化会館(和歌山市)
対・定:企業の経営者、人事担当者等80人 **先着順** (オンライン受講も可能)
申・問:インターネットで10月20日までに青少年・男女共同参画課
☎073-441-2510 FAX073-441-2501
※手話通訳・要約筆記は要予約




しゅうしょくひょうがきせだいかつやくしえん
就職氷河期世代活躍支援セミナー

時:①11月18日②12月16日 いずれも土曜14:00~16:00
場・定:Wajima本町ビル6階(和歌山市)各20人 **先着順** (オンラインは定員なし)
※申込方法など詳しくは要問合せ
問:NPO法人キャリア・ファシリテーター協会
☎073-425-3720 FAX073-425-3600
和歌山労働局




み み かた
**見えない・見えにくいの方の
ための交流サロン**

時:11月18日(土)13:30~15:30
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、付添の有無を11月10日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館




こうつうあんぜん ねんかん ぼしゅう
交通安全年間スローガン募集

対:小学生以下の部、中学・高校生の部、シニアの部(65歳以上)、一般の部
※県内在住・在勤・在学の方
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を11月30日までに県民生活課
☎073-441-2350
FAX073-433-1771
e0313001@pref.wakayama.lg.jp



たなべさんぎょうぎじゅつせんもんがくいん
**田辺産業技術専門学院
オープンキャンパス**

【情報システム科、観光ビジネス科】
時・場:11月23日(祝)9:30~※情報システム科は、情報交流センター Big・U内
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAX、インターネットで11月21日までに田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123




とくせつろうどうそうだんかい
特設労働相談会

賃金、解雇、パワハラなど職場でのトラブル相談
時:10月28日(土)12:00~18:00
場:イオンモール和歌山(和歌山市)
対・定:県内の事業所に勤務する労働者と事業主 20人 **先着順**
申・問:電話、Eメールで氏名、電話番号、相談内容を10月27日までに労働委員会事務局
☎073-441-3781 FAX073-423-3012
e2202001@pref.wakayama.lg.jp




く たつじん し こうざ
暮らしの達人!知るぽると講座

教育資金や資産形成、家計改善など暮らしに役立つ講座
時:11月2日、9日、16日 いずれも木曜10:00~11:30(全3回)
場・定:ビッグ愛(和歌山市)各20人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで10月26日(一時保育は10月19日)までに県金融広報委員会
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階
☎073-426-0298 FAX073-433-3904
wakayama-kinyu@sirius.ocn.ne.jp
和歌山県金融広報委員会




しんがくじょせいきん たいまじやぼしゅう
「進学助成金」貸与者募集

進学するにあたり転居が必要な方へ助成金を貸与
対:大学・短大・専修学校(修業年限2年以上の専門課程)進学予定者
貸与額:10~50万円(一時金)
返還:無利子、卒業後5年以内
申・問:申請書(申込先などで配布)を11月17日までに在学または生涯学習課
☎073-441-3663 FAX073-441-3724
※貸与条件など詳しくは要問合せ




ぼうりよくついほう けんみん しみんたいかい
暴力追放県民・市民大会

時:11月9日(木)13:00~15:30
場:和歌山城ホール(和歌山市)
定:400人 **先着順**
問:県暴力追放県民センター
☎073-422-8930 FAX073-422-5470
※手話通訳・要約筆記あり




ユーアイ しゅうのうそうだん
UIターン就農相談フェア

就農を検討している方向けの相談会・セミナー
時:11月12日(日)10:00~15:00
場:県JAビル(和歌山市)
申・問:郵送、FAX、Eメールで申込書(申込先、ハローワーク、WEBサイトなどで配布)を10月2~20日に県農林大学校就農支援センター
〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
e0716011@pref.wakayama.lg.jp




ふくし かいご ほいく しゅうしよく
福祉・介護・保育の就職フェア

求職者と事業所の個別面談など
時・場:①11月3日(祝)13:00~16:00
ビッグ愛(和歌山市)②4日(土)13:00~15:00新宮市福祉センター
問:①県福祉人材センター「ハートワーク」
☎073-435-5211 FAX073-435-5209
②紀南福祉人材バンク
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928
※一時保育(①のみ)・手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県福祉人材センター「ハートワーク」
紀南福祉人材バンク




けんだんじょきょうどうさんかく
県男女共同参画センター

①シアター Café
映画「そして父になる」鑑賞・交流会
時:10月22日(日)13:30~16:20
②語り合い広場「大人の公民講座」
時:10月28日(土)13:30~15:30
①②共通
場・定:問合先 各30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、来所で氏名、住所、電話番号を県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
libre@sirius.ocn.ne.jp
※一時保育は①10月11日
②17日までに要予約



けんえいじゅうたく とくていこうきょうちんたいじゅうたく
**県営住宅・特定公共賃貸住宅
入居者募集**

申込用紙配布:11月1日(水)~10日(金)9:00~17:00(土・日・祝除く)
配布場所:県住宅供給公社、建築住宅課、振興局建設部(海草除く)
県営住宅
募集予定住宅をWEBサイトで公表
特定公共賃貸住宅
【和歌山市】城北3戸(3LDK 72,000円)※バリアフリー化住戸
問:県住宅供給公社
☎073-425-6885 FAX073-422-0733
※入居者が決定しなかった住戸は、12月1~11日に二次募集



10月は〇〇月間

薬と健康の週間 (10月17～23日)

飲み合わせや重複服用、副作用など薬に関する悩みごとやジェネリック医薬品への切替えのことは、薬剤師等に相談し、安心・安全に薬を使いましょう。
問: 県立保健所(支所)、薬務課
☎073-441-2660 FAX073-433-7118

土地月間

地籍調査にご協力を!
土地の境界が明確になることで、円滑な土地取引や土地のトラブルの未然防止、災害からの迅速な復旧・復興などに役立ちます。
問: 市町村

大規模な土地売買には届出が必要で一定面積以上の土地を売買などにより取得した場合は、契約後2週間以内に市町村長へ国土利用計画法の届出をする必要があります。

問: 市町村
無料相談会
不動産全般の相談に応じます。
時: 10月19日(木) 10:00～16:00
場: 県不動産鑑定士協会(和歌山市)
申・問: 電話で住所、氏名、電話番号を会場☎073-402-2435
和歌山県不動産鑑定士協会

浄化槽の日(10月1日)

くみ取り便槽や単独処理浄化槽を設置のご家庭は、生活雑排水もきれいに処理できる「合併処理浄化槽」への転換をお願いします。
※設置の際に補助金制度があります。詳しくは市町村まで。
定期的な保守点検、清掃、県指定検査機関による年1回の法定検査を必ず受けてください。
指定検査機関: 県水質保全センター
☎073-432-6433
問: 下水道課
☎073-441-3203 FAX073-436-2940

骨髄バンク推進月間

あなたのドナー登録を待っている人がいます。一人でも多くの方を救うために、ドナー登録にご協力をお願いします。
対: 18～54歳の方
問: 県立保健所(支所)、薬務課
☎073-441-2660 FAX073-433-7118



食育推進月間

心身の健康のため、栄養バランスのとれた食生活を送りませんか。県では、県産食材や郷土料理を盛り込み、1日に何をどれだけ食べたらよいかを示した「～紀州わかやま～食事バランスガイド」を作成していますので、ぜひご活用ください。
問: 果樹園芸課
☎073-441-2903 FAX073-441-2909



臓器移植普及推進月間

あなたの意思で助かる命があります。健康保険証・運転免許証などに自身の意思を記入し、携帯をお願いします。
問: わかやま移植医療推進協会
☎073-424-7130
薬務課
☎073-441-2663
FAX073-433-7118



全国不正軽油撲滅強化月間

軽油引取税の脱税原因となる不正軽油撲滅のため、全国一斉の抜取調査などを実施します。不正軽油に関する情報をお寄せください。
☎0120-258-174
☎e0105003@pref.wakayama.lg.jp
問: 税務課
☎073-441-2182 FAX073-423-1192



県ドクターヘリ運航20周年

平成15年の運航開始から出動は8200件を超え、無事故運航を継続しています。今後もいち早く患者に最善の治療を提供できるよう努めます。飛行中の騒音や離着陸時に強風が発生する場合がありますが、人命救助のためご理解とご協力をお願いします。
問: 県立医大医事課
☎073-441-0807 FAX073-441-0515



緊急消防援助隊訓練

大規模災害に出動する消防部隊の訓練を観覧できるほか、特殊な消防車両等や防災用品を展示します。
時: 11月4日(土) 9:00～12:00
場: 関西電力(株)海南火力発電所跡地(海南市)
問: 災害対策課
☎073-441-2261 FAX073-422-7652



県庁の若い力



永峯 香央莉
日高振興局健康福祉部(御坊保健所)
職種: 薬剤師 採用: 令和4年度

薬剤師は、臨床現場や薬局で働くことが多いですが、薬剤・薬理学に加え公衆衛生や法律の知識を活かして県民の皆さんの生活を支える行政の仕事に魅力を感じました。

現在の職場では、薬局・薬剤師に関する許可や届出、薬物乱用防止、骨髄バンクなど薬剤師としての業務の他、食品検査や飲食店・美容所の立入調査も担当しています。

中学生を対象にした薬物乱用防止教室を開催した時は、生徒の感想文に「薬物乱用の危険性を学んだ。自分は絶対にやらない」と書かれていたのを読んで、自分が企画した教室を通じて、薬物の怖さと乱用防止の大切さを学んでくれたこととても嬉しく思いました。

職場では、獣医師や栄養士など専門分野や視点が異なる職員と一緒に業務を行います。教員や保護司、関係機関の職員など多くの人と関わる機会もあり、学びが多い職場です。それぞれの立場によって考え方や意見が違うことを理解し、一人ひとりに丁寧に対応するように心がけていきたいと思っています。

元気ある県職員を募集
採用情報はこちら



試験

消防設備士(第2回)

時: 12月17日(日) 9:00～
場: 受験票で通知(和歌山市)
試験区分: 甲種特類・全類、乙種全類
費: 甲種5,700円、乙種3,800円
案内配布: 申込先、危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部
申・問: 郵送、インターネット、持参で10月16～23日(インターネットは10月13～20日 17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1996
消防試験研究センター



砂利採取業務主任者

時: 11月10日(金) 10:00～12:00
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
費: 7,600円
願書配布: 申込先、振興局建設部、WEBサイト
申・問: 郵送で10月2～16日までに河川課
☎073-441-3132 FAX073-433-2147



農家の皆さん、収入保険に加入しませんか?

農業経営収入保険は全ての農産物を対象に収入減少を補てんします。青色申告者が対象で青色申告が1年ない場合でも、税務署に青色申告承認申請書を提出済であれば早期に加入できます。詳しくはお問合せください。
問: 県農業共済組合
☎073-436-0771 FAX073-425-6380



2024年版県民手帳(きいちゃん手帳)

イベントカレンダーや県民歌、県勢データ、防災・相談窓口も掲載。県内書店などで購入できます。
定価: 940円
問: 調査統計課
☎073-441-2385
FAX073-441-2386
表紙はダークブルー



漁業センサスにご協力を!

11月1日現在で漁業を営む方や事業所を対象に調査を実施します。調査員がお伺いした際は、ご協力をお願いします。
問: 調査統計課
☎073-441-2399 FAX073-441-2386



県職員採用(追加募集)

時: 11月26日(日)
試験区分: 総合土木職、電気職、林学職、社会福祉士、薬剤師、船舶職員(航海士)
申・問: インターネットで10月6～31日に県人事委員会事務局
☎073-441-3763 FAX073-433-4085
※詳しくは10月6日～配布の試験案内参照



県立中学校入学者

①向陽②桐蔭③古佐田丘④日高高校附属⑤田辺
時: 1月20日(土)・21日(日)
定: ①②⑤各80人 ③④各40人
費: 2,200円
申・問: 1月4～10日までに郵送(消印有効)で義務教育課
☎073-441-3661 FAX073-424-8877



県立学校実習助手

時: 11月25日(土)
場: 県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数: 特別支援学校2人、農業1人
願書配布: 申込先、WEBサイト
申・問: 郵送(簡易書留)で10月30日までに教職員課
☎073-441-3752 FAX073-441-3678
※受験資格など詳しくは要問合せ



「空飛ぶクルマ」に関するオンラインアンケート(無記名)ご協力をお願い



県では、2025年大阪・関西万博の目玉のひとつである「空飛ぶクルマ」の実用化に向け取り組んでいます。皆さまの「空飛ぶクルマ」に対するイメージを把握し、今後の取組を検討する際に活用するため、アンケート調査にご協力ください。

問:株式会社長大(調査委託業者)

☎ 0120-905-388 受付時間:平日10~12時、13~16時

空飛ぶクルマとは?
電気を動力とする新しいタイプの航空機で、環境や生活にやさしい未来の移動手段として期待されている。



活用方法例

- ・エアタクシー
- ・災害救助
- ・山間部等の移動
- ・娯楽、観光

県職員の給与等の現状

県職員の給与等の現状及び人事行政の運営状況は、県WEBサイトでご覧いただけます。



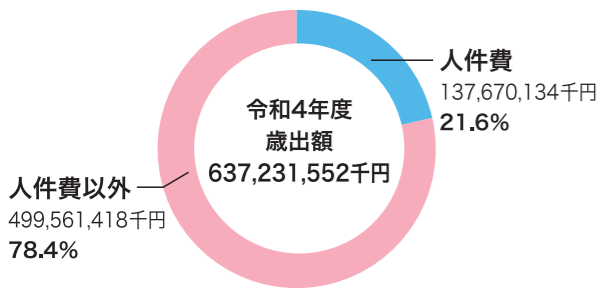
問 行政管理課(職員数に関すること)
☎073-441-2130 FAX073-441-2149
人事課(給与に関すること)
☎073-441-2123 FAX073-422-9312

① 部門別の職員数 令和5年4月1日現在

部門	一般行政	教育	警察	公営企業等
職員数	3,516人	8,629人	2,527人	215人
合計	14,887人			

② 職員の給与 (2)(3)令和5年4月1日現在

(1)人件費



・人件費は、一般職の職員の給与、退職手当、共済費のほか、特別職の職員の給与及び報酬等の普通会計に属する部分について集計

(2)特別職の報酬等

区分	給料月額等	期末手当支給月数
給料	知事 113万7,400円(121万円)	6月期 1.65月分 12月期 1.65月分 合計 3.30月分
	副知事 89万3,000円(95万円)	
	教育長 75万円	
報酬	議長 95万円	
	副議長 81万円	
	議員 77万円	

・厳しい財政状況を踏まえ、令和5年度、知事・副知事は給料と期末手当を6%減額(括弧内の額は減額前の額)

(3)職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42.9歳	32万 113円	40万3,878円
技能労務職	58.8歳	30万9,155円	32万9,103円
高等学校教育職	44.3歳	37万3,991円	42万8,753円
小・中学校教育職	39.8歳	34万3,830円	39万 194円
警察職	38.5歳	32万4,383円	44万4,592円

- ・「平均給料月額」は、職種ごとの職員の基本給の平均
- ・「平均給与月額」は、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したもの ※この他に期末勤勉手当を6月と12月に合わせて4.40月分支給
- ・「高等学校」には、特別支援学校を含む

広告

衆議院小選挙区の区割り改定

全国25の都道府県で、衆議院小選挙区の区割りが改定されました。和歌山県では、次回の衆議院議員総選挙から小選挙区(定数)が3から2になります。

【改定後の区割り】

第1区 和歌山市、紀の川市、岩出市

第2区 上記以外の市町村

問:県選挙管理委員会

☎073-441-3785

FAX073-423-2427



今月の催し 県立施設

施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:10月1日(日)

県立自然博物館:10月25日(水)

紀伊風土記の丘:10月1日(日)

県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別事業「トランスポーター 和歌山とアメリカをめぐる移民と美術」開催中~11月30日(木)

展 特別展「原 勝四郎展」10月7日(土)~12月3日(日)

展 小企画展「原 勝四郎と同時代の画家たち」10月7日(土)~12月24日(日)

県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 生誕850年記念特別展「紀州・明恵上人伝」10月14日(土)~11月26日(日)

イ 特別展「紀州・明恵上人伝」講座 10月21日(土)・28日(土)、11月12日(日)・23日(祝)いずれも14:00~15:30



県立自然博物館 * ☎073-483-1777 FAX073-483-2721 〒642-0001海南市船尾370-1

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 講演会「野生動物の死体が教えてくれること」11月3日(祝)10:00~12:00

対・定・申:小学5年生以上 50人 先着順 事前申込

イ チリメンモンスターイン和歌山 11月19日(日)13:30~15:30

定・費:小学生以上(小学生は保護者同伴)15人 抽選 100円 申:~10月29日

紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120 〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 秋期特別展「律令国家成立前夜」開催中~12月3日(日)

イ 秋季特別展シンポジウム 11月5日(日)13:00~16:30 定・申:小学生以上 80人 先着順 10月20日13:00~

県立橋本体育館 ☎0736-32-9660 FAX0736-32-9650 〒648-0061橋本市北馬場455

9:00~21:00 休館/火曜

イ トランポリンサークル

10月1日~令和6年3月10日までの日曜10:30~11:45(全10回) ※日程については要問合せ

費:(全10回)6,600円(各回)700円 対・定・申:4歳以上20人 先着順 事前申込

の施設は入館料が必要 (65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料) 展は展示 イはイベント

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570 〒649-6211岩出市東坂672

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

10月の花ごよみ 秋バラ、キイジョウロウホトトギス、コスモス、ケイトウ、サルビア、マリーゴールド

イ やってみよう! ドラム缶楽器スチールパン(昼食付き) 10月14日(土)・15日(日)10:00~、12:00~各3時間 定・費・申:各回5人 先着順 2,000円 事前申込

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「万葉押し花展」+特別展示「牧野富太郎博士の植物標本」 10月19日(木)(特別展示は12月16日(土))~令和6年1月8日(祝) ※最終日は15:00まで

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

※11月7~17日は資料点検のため休館

イ 日独文化交流企画TALISTRIOターリストリオ 10月29日(日)14:00~ 定・費:300人 先着順 前売3,000円(当日4,000円)

イ 手づくり紙芝居コンクール最終審査会 11月5日(日)13:00~16:00 場・定:情報交流センター Big・U(田辺市) 110人 先着順

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773 〒646-0011田辺市新庄町3353-9 (県立情報交流センター Big・U内)

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

※11月7~17日は資料点検のため休館

イ おはなし会(読み聞かせや紙芝居) 10月15・29日、11月5日いずれも日曜11:00~11:30 定:33人 先着順

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504 〒640-1251紀美野町国木原372

10:00~17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会・譲渡会

①10月8日(日)・13日(金)・22日(日)、11月1日(水)・12日(日)・26日(日)いずれも11:00~②10月27日(金)13:00~③10月30日(月)11:00~

場:①動物愛護センター②新宮保健所串本支所(串本町) ③橋本保健所(橋本市) ※動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191 〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00~17:00

展 南紀熊野ジオパークこども絵画コンクール 作品展示会 11月3日(祝)~19日(日)

都市機能と自然、歴史の魅力が溢れる。

海南市は、古くから熊野古道の要衝の地として栄え、たくさんの歴史的資産があります。紀伊水道を臨む沿岸部では海の幸に恵まれ、南部ではみかんやビワなどの農業が盛んです。

また、日本三大漆器の一つである紀州漆器の里・黒江の町並みや黒沢ハイランド、温山荘園もあるので老若男女を問わずレジャーにおすすめです。

和歌山県PRキャラクター
きいちゃんの
わかやまさんぽ



今回は海南市の魅力を「きいちゃん」が紹介！



藤白神社
藤白神社は、熊野参詣道(熊野古道)紀伊路の藤白王子跡として、熊野一の鳥居(熊野の入り口)と称されています。藤白王子は熊野九十九王子の中でも特に格式の高い五体王子の一つです。

善福院
栄西禅師創建と伝えられる広福禅寺の塔頭(本寺の境内にある末寺院)として成立。国宝指定の釈迦堂は、日本を代表する禅宗様式の建築で、鎌倉時代建立と考えられています。



道の駅「海南サクラス」
9月に誕生した新しい道の駅。産直マルシェでは、名産のみかんやビワなどの農産物、地酒、しらすなどの海産物、特産品の紀州漆器や棕櫚ほうきなど品揃えが豊富です。また、ウッドデッキとすべり台もある芝生広場もあり、小さな子供連れにうれしい施設が充実。



きいちゃんおすすめ
下津蔵出しみかん
全国でも珍しい本格貯蔵みかんの産地で、貯蔵の間に酸味が抜けてまろやかな味に仕上がります。1月下旬から3月頃まで。



紀州漆器
江戸時代に紀州藩の保護により発展し、日本三大漆器の一つに数えられるまでになりました。現代的なデザインの漆器も人気です。



お問い合わせは
海南市観光協会
☎073-484-3233

くわしくは
WEBサイト→



鈴木屋敷
老朽化した屋敷を復元し、今年4月にリニューアルオープン。全国の鈴木姓のルーツが、ここであるといわれています。平安時代に、鈴木氏は、熊野から藤白の地に移り住み、ここを拠点として、全国に3300ある熊野神社を建立し、熊野信仰を広めました。

和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

胡蝶蘭フォアスCOCO

棚やテーブルに気軽に飾れるショートサイズの胡蝶蘭。木製パレットをアップサイクルした鉢を使用するなど、SDGsの考えに基づき地球環境に配慮した仕様でお届けします。



有限会社ヒカル・オーキッド
☎0737-23-8985

抽選で**10名**様に「**胡蝶蘭フォアスCOCO**」をプレゼント！

10月20日(金) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問：広報課 ☎073-441-2032 FAX073-423-9500



お問い合わせ

- 子ども・女性・障害者相談センター(中央児童相談所)
☎073-445-5312
- 紀南児童相談所
☎0739-22-1588
- 紀南児童相談所 新宮分室
☎0735-21-9634
- 里親支援センターなでしこ
☎0736-67-7584
- 里親支援センターほっと
☎0739-34-2735

県では、さまざまな事情で家族と離れて暮らす子供たちを家庭に迎え入れ、深い愛情と正しい理解をもって育てていただく「里親」を募集しています。

「里親」には、必要な期間養育する「養育里親」「養子縁組を行う」「養子縁組里親」があります。また、数日〜1週間程度子供を家に迎える「週末里親」もあります。

あなたとの出会いを待っている子供たちがいます。「里親」に関するお問い合わせは、各児童相談所をはじめ、各里親支援センターで受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

子ども未来課
☎073-441-2490
FAX 073-441-2491

人権連載
こころの気づき

10月は里親月間です
～家庭のぬくもりを必要とする子供たちがいます～

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

- テレビ** テレビ和歌山 WTV
きのくに21 日曜 9:30・[再] 18:00
10月 1日 知事対談
10月 8日 女性活躍企業同盟
10月15日 地域でつながる～民生委員・児童委員～
10月22日 和歌山県人会世界大会
10月29日 ビジネス変革のためのAI活用
県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30
- ラジオ** 和歌山放送 WBS
みんなを笑顔に!和歌山県政 日曜 18:30
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45
県庁だより 毎日 11:40・[再]月～金18:00
- インターネット** YouTube
和歌山県公式チャンネル
県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



知事メッセージ

聖地リゾート!
和歌山



観光立県和歌山のキャッチフレーズを新たにつくりました。
それが、「聖地リゾート!和歌山」です。
和歌山の観光を売り出すのに大切な三つの「S」。まず、高野山・熊野に代表される「Spirituality(精神性)」。SDGsにもつながる自然の豊かさに象徴される「Sustainability(持続可能性)」。そして、豊かな自然から生み出される上質な「Serenity(静けさ)」です。
和歌山は、古くから神々がおられる聖地だけでなく、文化、歴史、温泉、食などの様々な聖地を生み出しました。あわせて人々を寛容に迎え入れ、訪れた人々の心や体をいやしてくれるリゾートとして親しまれています。

霊場なのに熊野は女人禁制ではありませんでした。1300年前からジェンダー・フリーです。小栗判官照手姫の物語のように、障がい者が一人でも熊野詣のできるユニバーサル・ツーリズムがありました。熊野はよみがえりの地です。

発酵食品である味噌や醤油、かつお節などの発祥の地でもあります。

古事記や日本書紀にも出てくる地名が今でも使われている神代の時代から続く土地柄で、神武天皇を熊野から吉野へ案内したヤタガラスは日本サッカー協会のエンブレムとしてワールドカップの勝利を呼び込んでいます。

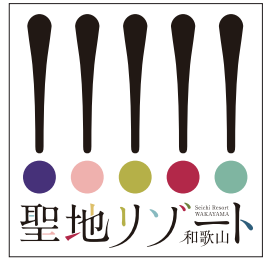
「知らないオドロキが色々」をコンセプトにビックリマークを付けたロゴも同時に発表しました。このページの下側をごらんください。

新しいキャッチフレーズの下、国内外から大勢のお客様に来てもらえるように頑張りますので、応援よろしく願いいたします。

和歌山県知事 岸本 周平

“新キャッチフレーズ”と“ロゴマーク”完成!

知らないオドロキが色々



ロゴマークのコンセプト

訪れる人にとって、明確な魅力(=驚き)を表現するため「知らないオドロキが色々」をコンセプトにビックリマークを付したロゴとしました。

ビックリマークの数や色は、本県の様々な魅力を表現し、その時々メディアや表現によって「!」の数や色を自由に変えたとともに、ビックリマークの色も、日本の伝統色としています。

ロゴマークは「和歌山県公式観光サイト」で公開しています。

問:観光振興課 ☎073-441-2775 FAX073-432-8313

ロゴマークの使用について詳しくはこちら

